



2019年3月19日

各 位

会 社 名 東都水産株式会社
代表者名 代表取締役社長 江原 恒
(コード番号 8038 東証第1部)
問合せ先 専務取締役 赤星 博之
(TEL 03-6633-1111)

当社連結子会社における新たな事業の開始に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、当社連結子会社である川越水産市場株式会社が、2019年4月11日より新たな事業を開始することについて決議いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 事業開始の趣旨

当社連結子会社である川越水産市場株式会社は、川越総合地方卸売市場において仲卸業者等に水産物全般を提供している水産物卸売会社ですが、この度、同社がデベロッパーとなり、同市場内に生鮮3品（鮮魚、青果、精肉）を一般消費者向けに販売する店舗「生鮮漁港川越」を建設し、同店舗の運営を行っていくこととなりました。

全国から毎日新鮮な魚や野菜・果物が集積する「卸売市場」という特別な場所に、より多くの人に来場していただき、日頃訪れる機会の少ないその非日常的な空間で、満足のいく買物や飲食を楽しんでもらう事により、今まで以上に周辺地域とのつながりを深め、市場としての存在感を増加させ、活性化することをその目的としております。

川越総合地方卸売市場は関越自動車道の川越インターチェンジにも近く、生鮮物品の物流拠点として重要な位置を占めるとともに、年間700万人以上の観光客が訪れる観光都市川越の台所を支える食材の一大集積地でもあります。そのような市場には緑豊かな広い敷地を活かした駐車場や休憩所も完備しており、来場者に対する受け入れ態勢も整備されています。

※ 4月11日（木）の上記小売店舗開店に続き、5月～6月にはBBQ（バーベキュー）施設のオープンも予定しており、さらに「寿司バイキング」「海鮮丼」「刺身定食」などを味わっていただく海鮮レストランの開店も計画しております。

2. 新たな事業の概要

(1) 新たな事業の内容

川越総合地方卸売市場内における一般消費者向け小売店舗「生鮮漁港川越」の運営

運営店舗の詳細

- 1 名称 生鮮漁港川越
- 2 所在地 埼玉県川越市大字大袋 650 番地 川越総合地方卸売市場内
- 3 事業形態 テナント方式
- 4 規模 建築総面積 約 472 坪
- 5 開業日時 2019 年 4 月 11 日 (木) 午前 9 時 00 分
- 6 営業時間 原則 365 日営業 (年始のみ休業予定)
営業時間 平日 午前 9 時 00 分～午後 7 時 00 分
土曜・日曜・祝日 午前 8 時 00 分～午後 7 時 00 分
- 7 入店業者 鮮魚：株式会社弥栄 (株式会社古賀商店)
青果：株式会社丸八青果
精肉：株式会社ミートイン・ハイマート

(2) 当該事業を行う連結子会社の概要

名 称	川越水産市場株式会社
所 在 地	埼玉県川越市大字大袋650番地
代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山本 巧
事業内容	1. 水産物及びその加工品の購入、販売並びに販売の受託 2. 不動産の所有並びに賃貸 3. 前各号に附帯又は関連する事業並びに投資
資 本 金	50百万円

3. 新規事業の開始のために支出する金額及びその内容

店舗設備建築のため 285 百万円を支出しており、また、同設備の什器・備品類について総額 105 百万円のリース契約を締結しております。

4. 日程

- 取締役会決議 2019 年 3 月 19 日
事業開始日 2019 年 4 月 11 日 (予定)

5. 今後の見通し

当該事業は 2019 年 4 月 11 日から開始予定であるため、2019 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微です。なお、2019 年 3 月期連結決算短信を発表する時点において、当該新規事業に係る影響を含めた 2020 年 3 月期の連結業績予想を発表する予定です。

以 上